

データの出典と、事実確認のしかた

子どもに「ほんとうのこと」を渡すために、何をどう調べて作っているかを公開します。

子ども向けの教育アプリは、内容が正しいかどうかを保護者が確かめる手段がほとんどありません。だから **使っているデータの出どころと、確認の手順を全部公開します**。おかしい点を見つけたら info@rsp-company.co.jp までご連絡ください。訂正した内容はこのページの更新履歴に残します。

1. 画像の出典

使っている場所	出典	ライセンス
地球・日本の衛星画像	NASA	パブリックドメイン
惑星・月・太陽のテクスチャ	Solar System Scope	CC BY
ほかの銀河（M101・M51・おたまじゃくし銀河 ほか）	NASA / ESA（ハッブル宇宙望遠鏡）	パブリックドメイン
天の川銀河の全体像	NASA / JPL-Caltech / R. Hurt	パブリックドメイン
銀河団	ESO、NASA / ESA Hubble、DESI Legacy Surveys	各提供元
星座のイラスト	Stellarium（Johan Meuris）	Free Art License

同じ一覧はアプリの中（まなび → 図鑑の下部）にも表示しています。

2. 数値・地理データの出典

- 惑星の大きさ・太陽からの距離・公転周期：NASA の Planetary Fact Sheet（惑星ごとの基礎データ）。子どもが読める形にするため、有効数字を落として「やく〇〇ばい」と表記しています。
- 星の位置（全88星座）：Stellarium の星表と d3-celestial の投影を用いて、星座線の形を生成しています。
- 都道府県の形：国土数値情報をもとにした地図データを簡略化して使用。県庁所在地・名産はアプリ用に編集しています。
- 国の位置・首都：一般に公開されている地理データをもとに整理。国境線は簡略化した表示で、領土に関する主張を示すものではありません。

3. 事実確認の手順

アプリに出る「まめちしき」は、次の順で確認してから載せています。

- 数値は必ず一次資料（NASA などの公的機関の公開データ）で裏を取る。ニュース記事や個人サイトだけを根拠にしない。
- 「いちばん」「はじめて」など断定する表現は、条件を明示できるときだけ使う。
- 研究の進展で変わりうることは、変わりうると分かる書き方にする。
- 読み上げ音声も同じ原稿から作るので、画面の文と声の内容は必ず一致します。

わからないことは、わからないと書く

例：地球以外の生命について、アプリではこう書いています。

「いきものがいるとわかっているのは、いまのところ ちきゅうだけ！みずは ほかの てんたいにもあるんだよ。」

「地球にしか生命はいない」と言い切らず、「今わかっている範囲では」という限定をつけています。科学は更新されるものだと思ってもらうことも、正確さの一部だと考えています。

4. 作っている人

リレーションシップ合同会社（代表：橋本 周平）が、企画・開発・運営をしています。自分の子どもに渡せるものを作る、という基準で判断しています。

現在、幼児教育・理科教育の専門家による監修を受ける準備を進めています。決まりしだい、監修者のお名前とご所属をこのページに掲載します。まだ受けていない段階で「監修済み」とは書きません。

5. 誤りの報告と訂正

内容の誤りを見つけた場合は info@rsp-company.co.jp へご連絡ください。確認のうえ修正し、修正内容と日付をこのページに追記します。

更新履歴

- 2026年9月2日：このページを公開しました。